



『いろいろな秋』

校長 勝 幸 八

■ノーベル賞

この原稿を書いている10月上旬の話題はノーベル賞です。医学生理学賞で大村智さん、物理学賞で梶田隆章さんが受賞しました。大村さんに対するいろんな方の印象や思い出を記事で読むと、非常に努力をされた方ようです。研究者としてだけでなく、北里研究所の建て直し、美術館の設立、大学の経営などでも話題になっています。梶田さんは受賞理由の「ニュートリノ振動」発見のきっかけを得たのは、20代だったと話しています。それまでに観測データを何年も見続け、自信があったとも話しています。あいまいなところを残さず理解しようとする姿勢で研究を続けたことが発見につながったようです。大村さんの研究も梶田さんの研究も地道な観察や実験結果の積み重ねから得られたものです。2008年に化学賞を受賞した下村脩さんの「緑色蛍光タンパク質」の発見も数多くのクラゲを捕まえ実験観察したことが話題になりました。昨年「青色発光ダイオード」で物理学賞を受賞した発明も何回もの実験の繰り返しから生み出されたものでした。毎年ノーベル賞の発表で受賞者の研究に対する取組姿勢や思いが紹介されます。

ノーベル賞受賞者だけでなく、新聞やテレビ報道、本などでいろんな方々の仕事に対する取組、考え方、生き方などが紹介されます。それらを見聞きするたびにいろんなことを教えてもらっているように思います。

■読書の秋

この北松西高だよりが皆様のお手元に届くのは、秋も深まる11月上旬で、寒さを感じる時期です。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋などいろんな活動に適する季節です。また、食欲の秋、紅葉の季節でもあります。11月1日に西高祭を実施しました。生徒達の活動を見ていただき、また、楽しんでいただけたでしょうか。

さて、小値賀新聞に毎号小中高一貫教育の報告を掲載しています。9月号では小学校4年生から高校生までの児童生徒、保護者に協力いただいた生活アンケート集計結果を載せました。この中で読書の調査をしています。高校では平日にまったく読まない～30分未満の者が79%で、昨年の72%から増加しました。また、一日の読書の平均の時間が、平成25年から毎年減っており今年は20分です。読書することが習慣として少なくなっているのか、勉強や部活動に時間を取られて、本を読むことは好きだが、時間がとれていないのかわかりませんが、読書離れが進んでいることは明らかです。高校でも朝の読書時間が毎日10分間あります。この時間帯でも本を読んで欲しいものです。毎年10月27日から11月9日の文化の日をはさむ二週間は秋の読書週間です。生徒には、この週間に一冊でも本を読み、読書のおもしろさ、楽しさを体験してもらいたいと思います。

11月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	日	西高祭
2日	月	代休
7日	土	校外模試3年 ～8日
12日	木	生徒総会
19日	木	期末考査時間割発表、朝学タイム開始
26日	木	期末考査 ～12/1



各種大会結果

—バドミントン部—

大会名：平成27年度 長崎県高等学校県北地区新人体育大会 バドミントン競技

日 時：平成27年10月17日（土）～18日（日）

会 場：佐世保東翔高等学校

ダブルス シングルス

永田・馬田

永田

馬田

1回戦 0-2 佐世保東翔

2回戦 0-2 佐世保実業

1回戦 1-2 佐世保南

スクールコンサート

9月15日（火）子どものためのコンサート公演事務局アイリッシュハーブの山口薫さん、アイリッシュホイッスルの立石さおみさんのお二人をお招きしスクールコンサートを行いました。アイルランドやスコットランドを中心とした民族音楽を鑑賞しました。

アイルランドらしい曲での楽器紹介や世界の有名な曲、最後は全員でダンス音楽を楽しみました。



アイルランドの曲の演奏

吹奏楽部による司会

吹奏楽部との共演



全員でダンス音楽を楽しみました

米領事学校訪問

～勇気・vision・奉仕～

10月14日(木)本校多目的室において、世界的視野の涵養を目的として、米国領事との交流事業を行いました。最初に1年川口さんによるウェルカムスピーチ、米国領事によるスピーチ、質疑応答、学年別に領事、スタッフとの交流、最後に2年川本さんによるフェアウェルスピーチで終了しました。



ウェルカムスピーチ



領事の紹介



領事のスピーチ



領事との交流



フェアウェルスピーチ



心の教育講演会

10月15日(金)長崎大学教育学部 内野成美准教授をお招きし「対人関係能力アップ大作戦」の演題で小値賀中学校2・3年、北松西高校合同での講演会を実施しました。



内野先生です



自分のタイプは？



あなたの誕生日はいつ？

ステキなパパママ未来体感事業(1学年)

10月21日(水)1年生を対象に乳幼児および保護者とのふれあい体感活動を行いました。これは乳幼児に対する愛着の感情を醸成し、親の役割の重要性を認識させることを目的とするものです。自己紹介の後、アイスブレイキング、ふれあいタイム、おしゃべりタイム等を実施しました。

おしゃべり・ふれあいタイム



生徒の司会



自己紹介



自由にトーキング



楽しいかな？



結構重い？



これは何かな？



お母さんのお話



お母さんと会話



お母さんの気持ちに

編集後記 松のひとりごと・・・

朝・晩はかなり気温が低くなってきています。文化祭では、それぞれのクラスで一致団結して、充実した行事とすることができたでしょうか。これまでの行事で深めてきた絆で残り半分を切ったこの学年での生活を一層よいものにしたいですね。

